

平成 29 年度「愛媛県警察嘱託警察犬」嘱託書交付式を開催

西予警察署では、4月4日、署長室において「嘱託警察犬」嘱託書交付式を開催しました。

嘱託書を交付した警察犬は、

- キャッシー フォン オクイヨ シロカワ号（雌7歳）
- リンダ オブ アワジアイランド ガーデン号（雌4歳）

のシェパードで、2頭とも「足跡追及」の能力を持っています。



「嘱託警察犬」とは、警察が飼育している直轄警察犬と違い、市民の方が飼育・訓練している警察犬です。

愛媛県警では、昨年11月に行われた審査会で合格した足跡追及部門7頭、臭気選別部門11頭の合計18頭を本年度の愛媛県警察嘱託警察犬に指定し、西予警察署では、そのうち管内の2頭に嘱託書を交付しました。

また、「足跡追及」とは、臭いを手がかりに、犯人の追跡、犯人が残した遺留品の搜索、行方不明者の搜索等を行う活動です。

交付式の後、キャッシー フォン オクイヨ シロカワ号が、模範演技を行い、仮想犯人が歩いた経路をたどり、見事、遺留品を発見しました。犬の嗅覚は、人の4千倍以上と言われており、訓練士の方々との日々の訓練によって、2頭とも高いスキルを身につけています。



西予警察署管内に、彼女たちのような「鼻の捜査官」が2頭もいてくれることを、署員一同とても心強く感じています。これからの彼女たちの活躍に期待します。